



令和元年度 雲仙ふるさと景観百選受賞作品【カモメのおもてなし／撮影場所：国見町】

主な内容

P2 令和2年第4回定例会概要

P6 常任委員会報告

P9 市政を問う「一般質問」

P13 傍聴者の声

P15 議会のうごき

P16 小学生議場見学

令和2年第4回定例会の概要

令和2年第4回定例会が11月26日(木)～12月17日(木)の22日間開催され、議員8名の一般質問と条例関係6件、補正予算6件、指定管理者の指定1件、人事案件1件などの議案について審査が行われ、採決がなされました。

令和2年度 一般会計補正予算の主な事業

**10億6,128万円の増額補正で、
補正後予算額は387億9,902万円**

○台風被災農業用ハウス・畜舎等の復旧対策支援事業【新規】 2,016万円

【事業目的】

令和2年台風第9号及び第10号により農業施設等の被害を受けた農業者が農業経営を維持していくために必要な農産物の生産施設の復旧経費を支援する。

【補正理由】

農業施設等の被害を受けた農業者に対し、県の支援事業が実施されることになり、要望調査を行った結果を基に市として被災農業者支援を行うため。



台風被害を受けた農業用ハウス

○養殖施設等の災害等対策支援事業【新規】 817万円

【事業目的】

令和2年台風第9号及び第10号により大規模な被害を受けた養殖業者に対し、経営継続のための代替魚購入に要する経費の一部を支援する。

【補正理由】

台風による養殖筏等の施設破損に伴う養殖魚の流失の被害を受けた漁業者に対し、県の支援が実施されることになり、要望調査を行った結果を基に、市として被災漁業者支援を行うため。

○ワーケーション等受入態勢整備事業【新規】

1,855万円

【事業目的】

ワーケーション受入態勢整備による、関係交流人口の増加や人材・協力者の呼び込みを通じた、観光まちづくりの活性化を図る。

【補正理由】

当該事業に対する補助内示額が県から示され、事業実施可能となったため。

【事業内容】

- ・業務全体へのアドバイザーの就任、地域への意識醸成のための講演会
- ・魅力的なワーケーション等受入態勢の整備・充実
- ・受入コンシェルジュ（相談窓口）の設置・育成など



☆ワーケーションとは？

情報通信技術を活用しながら、「仕事(ワーク)」と「休暇(バケーション)」を両立し、場所や時間にとらわれない柔軟な時間の過ごし方をいう。

○小・中学校教育環境整備事業

補正額 **645万円**

補正後 **4億2,757万円**

【事業目的】

新型コロナウイルスのような感染症や自然災害の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により子どもたちが家庭においても学習を継続できる環境を整備する。

【補正理由】

「GIGAスクール構想の実現」に向け、国の令和2年度第1次補正予算において新たに創設された国庫補助制度を活用し、家庭学習のための通信機器整備及び学校からの遠隔学習機能の強化を図るため。

【事業内容】

- 家庭学習のための通信機器の購入
 - ・就学援助等受給世帯に貸与するモバイルWi-Fiルーターの購入
- 学校からの遠隔学習機能強化
 - ・遠隔学習用のWebカメラ等を各校に整備



雲仙市吾妻ふるさとふれあい館の指定管理について

管理を行わせる施設の名称及び所在地	指定管理者		指定期間
	住所	名称及び代表者	
雲仙市吾妻ふるさとふれあい館	島原市萩原2丁目 5192番地1	島原雲仙農業協同組合 代表理事組合長 苑田 康治	令和3年 4月1日から 令和7年 3月31日まで

☆指定管理者制度とは？

「指定管理者制度」は、公の施設の管理運営を民間業者に委ね、民間事業者の優れた経営ノウハウや技術等を活用することにより、管理経費の縮減、利用者へのサービス向上等を図ることが期待できる制度。



人事案件

教育委員会委員



こまだ よしひろ
駒田 義弘 氏

令和2年12月2日
令和6年12月1日（4年間）

教育委員会委員とは？

地方公共団体には、教育の政治的中立という観点から、教育事務を執行する機関として、地方公共団体の長から独立して自ら決定権をもつ教育委員会が設置されています。

雲仙市教育委員会では1人の教育長と4人の教育委員の合議により、教育行政の運営に関する重要事項について決定しています。

- 1 任命…議会の同意を得て市長が任命します。
- 2 任期…教育委員の任期は4年です。
- 3 身分…委員の身分は、特別職の地方公務員で非常勤です。

令和2年第4回雲仙市議会定例会 議決結果

議案番号	事 件 名	議決結果
報告 第14号	専決処分した事件の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）	—
報告 第15号	専決処分した事件の報告について（令和2年度雲仙市一般会計補正予算（第9号））	—
議案 第79号	雲仙市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第80号	教育委員会委員の任命について	原案可決
議案 第81号	雲仙市工場立地法に基づく準則を定める条例の制定について	原案可決
議案 第82号	地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための雲仙市固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第83号	雲仙市漁港管理条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第84号	雲仙市吾妻老人憩の家の設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	原案可決
議案 第85号	雲仙市愛野農産物集出荷施設の設置及び管理等に関する条例を廃止する条例について	原案可決
議案 第86号	令和2年度雲仙市一般会計補正予算（第10号）案について	原案可決
議案 第87号	令和2年度雲仙市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）案について	原案可決
議案 第88号	令和2年度雲仙市温泉浴場事業特別会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第89号	令和2年度雲仙市企業誘致用地整備事業特別会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第90号	令和2年度雲仙市水道事業会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第91号	令和2年度雲仙市下水道事業会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第92号	指定管理者の指定について	原案可決

賛 否 表

議案番号	議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	結 果	表 決 数	藤本淳次郎	山本 松一	大山 真一	矢崎 勝己	渡辺 勝美	佐藤 義隆	林田 哲幸	坂本 弘樹	酒井 恭二	平野 利和	浦川 康二	上田 篤	町田 康則	大久保正美	小畑 吉時	元村 康一	小田 孝明	深堀 善彰	
雲仙市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	16:2	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ●反対 ▲欠席 ※議長（松尾文昭）は、採決に加わらない。

総務

委員会

- | | | | | |
|-----|-------|------|-------|-------|
| 委員長 | 小田 孝明 | 副委員長 | 町田 康則 | 松尾 文昭 |
| | | | | 大久保正美 |
| | | | | 坂本 弘樹 |
| | | | | 矢崎 勝己 |
| | | | | 藤本淳次郎 |

防災対策

問 防災対策システム整備事業の工期が遅れた理由は。

答 新型コロナウイルス感染症の影響により、参考見積書の徴取や事前のヒアリング等が出来ず、電子メールや電話を通してヒアリングを行ってきたが、システムの現地確認や面談が困難であり、仕様書等の整備に時間を要したため。



危機管理室

災害後の被害調査

問 台風災害後のカーブミラーの被害調査はどのように実施しているのか。

答 各総合支所が被災箇所 の調査を実施し、市民安全課で集計している。

問 台風第9号、第10号の接近に伴い、消防団員が各総合支所に待機していた。消防団員に被害状況確認の協力を依頼できれば早く対応できたのではないのか。

答 今後、被害調査等について消防団と協議していきたい。

市民安全課

現地調査

遊休財産である旧千々石幼稚園、旧富津小学校、旧木指小学校の現地調査を行いました。



旧千々石幼稚園



旧富津小学校



旧木指小学校



文教厚生

委員会

委員長 佐藤 義隆
副委員長 浦川 康二
委員 元村 康一
小畑 吉時
渡辺 勝美
大山 真一

小・中学校 教育環境整備事業

問 モバイルWi-Fiルーターの整備を就学援助等受給世帯にされるが、整備されていない世帯との格差はどうなるのか。

答 今回は補助事業の關係で就学援助等受給世帯分を整備するが、来年度秋頃に家庭へ持ち帰って活用する場合、環境整備が整っていない世帯についても貸し出せるような体制を整えたい。

教育委員会総務課

特定不妊治療費助成の内容は

問 申請者の増加による予算額の追加補正であるが、制度の内容と追加の要因はどのようなものか。

答 県が行う補助事業に対し上乗せするもので、対象者は県の補助を受けた者である。雲仙市が補助対象としているのは採卵を伴うもので補助額10万円、伴わない凍結胚使用は補助額5万円である。当初は総数25件見込みであったが、本年10月現在すでに22件の申請があり、昨年度より多くの申請が見込まれるため、今回追加補正をお願いしたい。

子ども支援課

新小浜体育館(仮称)新築にかかる浄化槽設備の工法変更

問 雲仙市新小浜体育館(仮称)新築工事での浄化槽設備工事の工法変更について説明がありました。

答 今回、議案外で全員協議会及び常任委員会でも説明した目的は、

問 浄化槽設置に関して工法変更の事案が生じ、契約変更額が現契約額の1割程度の約2700万円増となることから事前の説明が必要と考えた。

問 浄化槽設置場所を硬質地盤と判断して工法を変更する理由は。

答 設置位置でボーリング調査をする指示が不足していた。今後は十分に調査をしながら進めて行く。

教育委員会スポーツ振興課・建築課

小浜クリーンセンター運動広場の台風被害

問 ソフトボール用ピッチャーズサークルを無くし、全面を人工芝に張替えたほうが利用しやすいのではないか。

答 地域の自治会長などの意見を聞き、反映できるように調整したい。

問 この事業はなぜ翌年度繰越しとなるのか。

答 人工芝が受注生産のため、新型コロナウイルスの影響で工期がずれ込んで製品の確保が困難であり、工期を5月末に設定している。



環境政策課

産業建設

委員会

委員長	山本 松一
副委員長	上田 篤
委員	深堀 善彰
	平野 利和
	酒井 恭二
	林田 哲幸



吾妻ふるさとふれあい館の指定管理は

問 年間の売上目標及び単価設定は。

答 利用計画書では、令和3年度で収入が600万円と自主事業による収入100万円の合計700万円を見込まれている。

指定管理期間最終年度となる令和6年度が775万円と収入を上げる事業計画となっている。

ワーケーション等受入態勢整備事業

問 4市町が県から採択を受けた理由は。

答 手を挙げたのが4市町だった。

観光物産課

愛野農産物集出荷施設の廃止

問 今回台風でシャッターが破損したから廃止するのか。

答 令和5年度に廃止を考えていたが、台風第9号でシャッターが破損した。修理費に約16万円かかり、今後、屋根が飛ばされたら周囲の民家まで被害が及ぶために今回廃止をする決定をした。

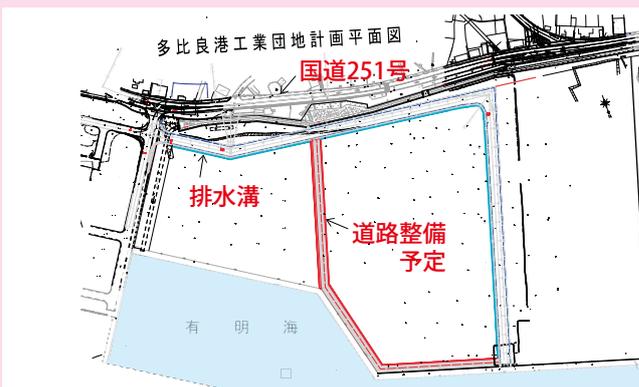


農林課

企業誘地用整備事業

問 国見多比良地区整備事業について、完成予定が令和3年12月頃と聞いたが理由は。

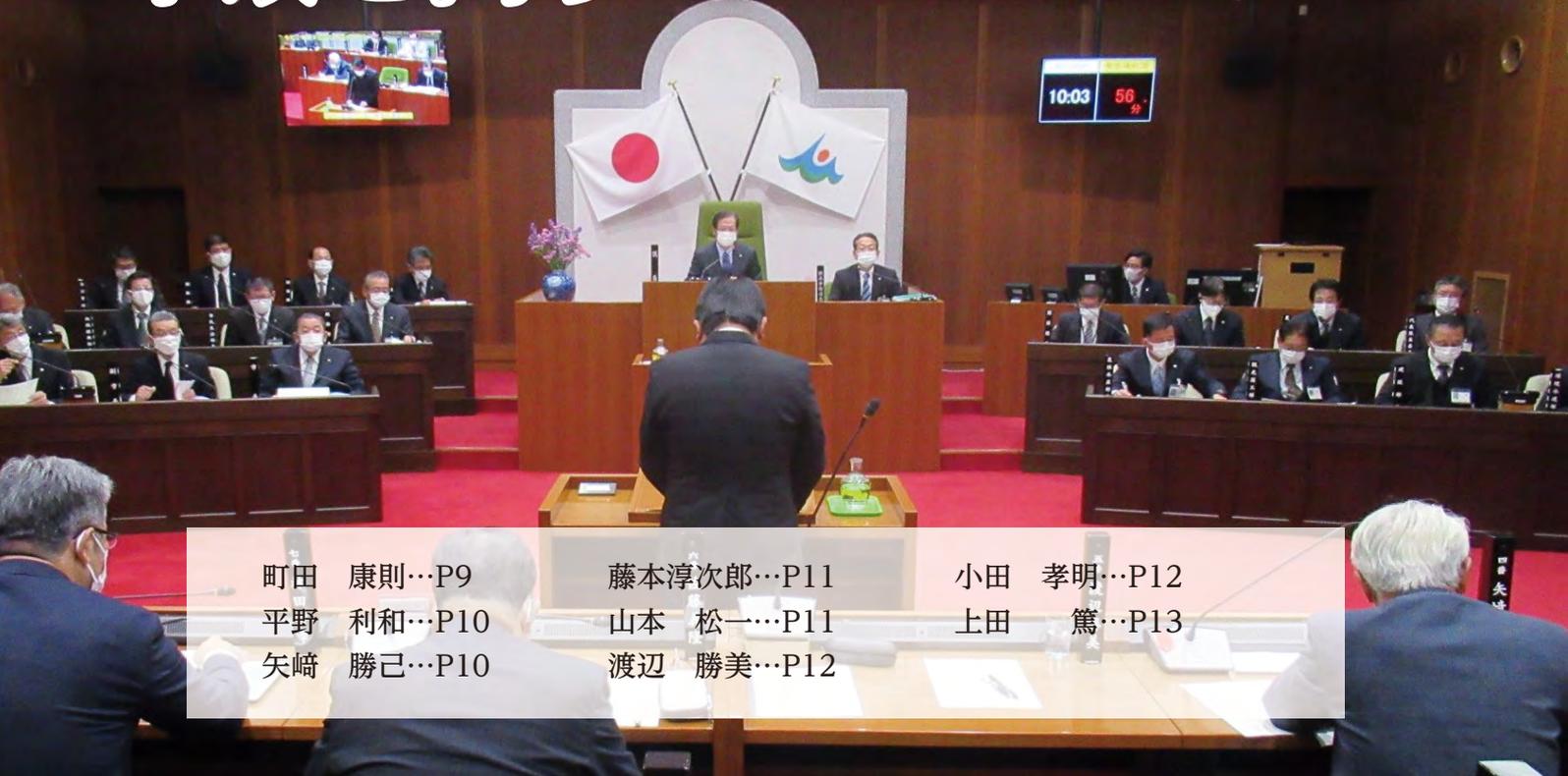
答 土地の周囲に県が道路を整備しているが、別に市が道路を造る。雨水排水の問題もあり、工期が約200日以上かかるため。



企業誘地推進室

市政を問う

8名の議員が一般質問



町田 康則…P9
平野 利和…P10
矢崎 勝己…P10

藤本淳次郎…P11
山本 松一…P11
渡辺 勝美…P12

小田 孝明…P12
上田 篤…P13

一般質問は、質問者自身が議事録をもとに原稿を作成しています。

自治会への加入促進を



まちだ やすのり
町田 康則 議員

議員 長崎市でも、農業被害は471件、生活環境被害が620件で、生活環境被害

住宅地でのインシシ対策は

議員 まず、職員で入っていない28人を何とかすべきではないのか。

地域振興部長

令和2年6月現在28人が未加入である。

議員 自治会はごみステーションや防犯灯を、自治会費などを財源に管理している。そうした日頃の地道な活動で社会環境が保たれていることを未加入者に再認識してもらい加入促進を。ましてや、市の職員も入るべきであり、市職員で加入していない人は何人か。

農林水産部長

5団体ある。

議員 長崎市は、捕獲隊が79団体あり3800頭、捕獲している。市の捕獲隊の数をもっと増やすべきだ。

市内の危険なバス停の安全対策を

議員 横断歩道等のそばに存在する危険なバス停の問題で、全国各地で歩行者が停車中のバスの死角に入り交通事故が起きている。市内に危険な場所は何か所あるのか。

地域振興部長

独自の調査で4カ所あった。

議員 国土交通省が茨城、沖縄など6県を調査して分かったことだが、バス停が設置された後に横断歩道が整備されたケースが多い。横断歩道を設置した機関に対策を講じるよう言うべきである。

台風時の避難所運営は

議員 台風第10号時の避難

所運営で質問する。瑞穂町と小浜町の市民の方より苦情を受けた。「コロナ禍の避難所として疑問に思う。瑞穂公民館は頭を踏まれるような密であった。小浜町は、南本町公民館ではなく体育館をなぜ開けなかったのか。」などの市民の声に説明を求める。

市民生活部長 瑞穂地区に

おいては当初2カ所開設し追加で1カ所開設した。ヘルシー会館への避難を呼びかけたが公民館が近いし家族が避難している理由で結果として密の状況になった。小浜地区は市内で最も多い7カ所を開設した。空調施設と畳部屋がある南本町公民館を開設し、いっばいになったら体育館の開設も考えていた。



ひらの としかず
平野 利和議員

脱炭素社会の実現に向けて

議員 菅政権になり、脱炭

素社会の実現に向けて議論されている。私もバイオマス発電事業の質問を続けているが、液肥や送電線関係で進んでいないと考えている。その後の状況を探る。

環境水道部長 370 kwプ

ラントは、発電事業者が吾妻プラントへ系統連系可能性を確認し接続検討結果、可能との回答だった。50 kwは、運営体制の確立及び液肥の利用農家の確保が重要になる。どちらも課題解決すると事業化につながっていくと考える。



久留米バイオマス (久留米市)

新規就農者への支援を

議員 農業次世代人材投資

事業と農業就業確保育成対策事業とは。

農林水産部長 農業次世代

人材投資事業は、次世代を担う農業者を目指す49歳以下を対象に、就農準備段階の最長2年以内と、経営開始時の経営確立を支援するため年間150万円を最長5年間交付する支援事業である。就農者確保育成対策事業は、市独自の支援事業で準備型を受給し、県の技術研修を受け、市内での新規就農を希望する人に、年間60万円上乗せする事業である。

議員 新規就農を目指して

研修する者に生活安定資金で生活を支援する目的とありながら、農業所得の利益が出たからと言って補助金の交付停止を迫るのは事業の目的から外れているのではないのか。年齢制限もあるが、意欲のある健康な人だったら、年齢は関係ないと思うが。

止を迫るのは事業の目的から外れているのではないのか。年齢制限もあるが、意欲のある健康な人だったら、年齢は関係ないと思うが。

部長 創設時は所得が

250万円以上は交付停止だった。平成27年度から変動制が導入されているが、交付の停止は行わず新規就農後5年間は継続して支援していく必要がある。年齢制限についても県の主管部課長会へ要望議題として提案するなど県や他市とも協議したい。

結婚奨励金制度は

議員 結婚奨励金制度の年

齢要件の見直しはできないのか。

地域振興部長 結婚奨励金

制度は人口減少対策の一環である。結婚奨励金の要件から外れた年齢の夫婦が産産された場合、何らかの支援を検討したい。

他の質問

・自然災害時の避難所開設

雲仙市未来への推進を



ふじもとじゅんじろう
藤本淳次郎議員

国際教育の推進

議員 雲仙市政へ高校生より提言があり、「世界ではグローバル化が進み、今まではさらに英語力が求められる。市内のALTやその友人達に協力していただき、国際交流の場を作っていただきたいと強く願う。雲仙市も世界に羽ばたいていく人材を、そして市民が楽しく世界に触れる場所を作ってもらいたい。」との内容であった。どのような内容なのか。また、大村市でのALTの取り組みを調査したが、市として新たに取り組む活動は。

教育長 教育委員会が主催する講座の内容を改めて見直す契機となった。今後ともALTの活動支援に取り組

み、大村市の事例も参考に

多比良港埋立地の整備は

議員 埋立地の今後の整備と工期は。

観光商工部長 工業誘地内に道路及び排水路を施工することとし、令和3年12月までに完了できればと考えている。

コロナ禍の経済対策は

議員 事業継続支援金の条件対象の期間の見直しを願う。また、いろんな事業者に影響があるが、飲食店は大変な危機であり、今回はしっかりと市が手を差し伸べてほしい。

観光商工部長 事業継続支援金の対象期間についてはもう少し研究をする。

市長 経済支援策については国や県の動向も注視して、速やかに対策を講じることができるよう研究を重ねていく。

千々石海岸の離岸堤は



やまもと まついち
山本 松一議員

防災対策は

議員 台風第9号での、市内各地の海岸線被害対応は。

農林水産部長 補正予算成立後直ちに復旧を行う予定。

議員 千々石海岸でもかなり被害があったが、緊急工事を支所予算で対応した場合、工費は支所へ追加配分されるか。

建設部長 予算の範囲内で、過不足の調整を行う。

議員 千々石海岸の防災対策として、離岸堤の要望をしてきたが、今後の予定は。

農林水産部長 最短で、令和4年度事業認可、令和5年度から工事着手の予定。

出生数の減少対策は

議員 原因とその対策は。

健康福祉部長 原因は、未婚化、晩婚化、子育て負担感

の増大、経済的不安定など、新子育て応援パッケージとして15事業の取組をしている。

移住・定住対策は

議員 これまで雲仙市への移住・定住の相談は何件あったのか。また、実際に移住・定住されたのは何件か。

地域振興部長 相談は553件。実際の移住は275世帯、定住は357世帯あった。

議員 一番効果があった支援事業は何か。

部長 新築住宅取得補助、中古住宅購入補助、空き家バンク制度の支援等が効果的であった。

議員 支援は、結婚や子育て、農地借用等とも深く関係するので、各部署が全庁一体となって推し進めるべきだ。

総務部長 部局を超えた総合的なプロモーション体制の取り組みを図りたい。

議員 コロナ禍で仕事の形態も変わり、自宅でのテレワークが可能になった。更に移住定住対策を図り、人口減少対策を進めてもらいたい。

3期目の市政運営は

議員

3期目のテーマである「継続と改革」、新事業の「雲仙の自然を活用したアウトドアパークの整備」及び「温泉街のワーケーション」に対する具体的な取り組みの考えは。

市長

継続すべき事業として、子育て世帯の経済的負担の軽減、観光戦略、農地整備事業などの農業振興、島原道路の整備促進、愛野・小浜バypass等に全力で取り組む。改革は、国の行政デジタル化を踏まえた具現化、市民皆様の行政参画、市内外の企業、事業所と連携し、スピード感を持って地域課題の解決を図る仕組みづくりに取り組む。アウトドアパークの整備は、国立公園をはじめとした自然の中でのキャンプやピク



わたなべ かつみ
渡辺 勝美 議員

ニック、遊びや体験活動等の場が必要。ワーケーションは、長期滞在やリピーター確保、関係人口や移住定住、ネットワークを活用した地域の魅力を活かした地域課題解決に取り組む。

議員

グランピング施設のドライブインシアターを楽しむ施設整備を。国見町の田代原54ha、みずほの森公園キャンプ場20haを活用して現在人氣沸騰の「鬼滅の刃」等を放映したら最高と思うが。

市長

放映料をいくら払えばいいのかわからないが、雲仙市の特性を活かし、可能性を最大限発揮できるような施策を考え、実行に移したい。

議員

体育館の個別計画等の方向性の考えは。国見、穂地区の体育館の雨漏り、耐震対策等の改修の時期が来ていると思うが建て替えの考えは。

教育長

地域にある体育館と学校体育館の複合化も一つの考えとしてもっている。

人を増やす結婚奨励金

42歳以上で結婚された夫婦にも



おだ こうめい
小田 孝明 議員

議員

結婚奨励金の交付対象が男女とも41歳以下となっていたのが今、40歳、50歳の婚姻もあるように、晩婚化の傾向がある。町内で、還暦過ぎて結婚され今年の7月、2人目が誕生し3人目も意欲を持った60歳代の男性の例もある。

市長

人口減少問題対策は本市の重要課題として取り組んでいる。結婚奨励金事業は、出生数を増やすことに有効であることから実施している。年齢要件からはずれた夫婦が出産された場合にも、結婚奨励金が受けられるように、検討したい。

雲仙市では、市内に定住される方々の結婚を祝福し、「結婚奨励金」を交付しています。

交付区分	令和元年度承認件数	合計額	1年目	2年目	3年目
夫婦ともに雲仙市に転入	8件	60万円	20万円	20万円	20万円
夫婦のいずれかが雲仙市に転入	19件	55万円	15万円	20万円	20万円
夫婦ともに雲仙市在住	15件	50万円	15万円	15万円	20万円

核兵器禁止条約を歓迎

条約が1月22日に発効確定



うえだ あつし
上田 篤 議員

議員 質問を準備するにあたり長崎原爆資料館をじっくり見学した。あらためて原爆の悲惨さ・酷さを認識した。

核兵器禁止条約は2017年7月の国連会議で、加盟国の63%、122カ国の賛成で採択された。(核の保有大国や日本を含む核の傘に頼る国は不参加)それがわずか3年で50カ国が批准し発効が確定した。大変な快挙だと思う。

市長 同条約の早期発効の実現を願ってきたし、発効が確実となったことを心から歓迎する。これは、長年の被爆

者、被爆地からの核兵器廃絶の思いとそれを受けた市民社会、非核保有国の努力が結実したもので、核兵器のない世界の実現に向けた大きな一歩になると確信している。

議員 市長の勇氣ある発言に感動した。今後の努力を大いに期待する。

核兵器禁止条約は、「核の廃絶条約」ではない。まず、核兵器を違法化、禁止する国際規範を確立して、核を全廃する具体的措置に結び付ける条約である、ということだ。

市長 国内の1733自治体が加盟する平和首長会議や日本非核宣言自治体協議会を通じて訴え続けたい。

議員 今後も、(日本は)被爆国であるのだから一緒に話し合い、力を合わせて、一刻も早く核兵器のない世界をつくりたいと願う。

傍聴者の声

商工会女性部33名で市議会を傍聴させて頂きました。議場に入り、まず最初に議員席と傍聴席の近さに驚き、まるで質問者の一人になったように感じました。一般質問の内容も私達の生活に密着した問題が議題に上がり、市議の方と行政とが雲仙市の事や市民の事を考え、問題を提起し解決策を模索して下さっていると知りました。私達の声が届いていると実感しました。

ただ残念だったのは、議員席にも行政側席にも女性の姿が一人も無かったことです。女性の活躍が目覚ましい昨今、雲仙市の女性も奮起して頂きたいものです。また、中高生に大人達がどんなふうに市の為に働いているか知って貰うために、是非、市議会を傍聴して欲しいと思いました。

雲仙市商工会女性部 副部長 池田 智恵美

当日は、密を回避するため、議場内と会議室(テレビ設置)に分かれて傍聴させて頂きました。



※本会議終了後の記念撮影

島原半島 市議会議員 合同研修会



議会運営 委員会調査

令和2年11月2日、第9回島原半島市議会議員合同研修会が吾妻町ふるさと会館で開催され、3市議会の多くの議員が出席しました。

この合同研修会は、島原半島という地理的に不利な条件や諸問題を克服し発展していくために、市民を代表する半島3市の議員が情報を共有し、協働していくべきであるとの共通認識のもとに開催しているものです。

合同研修会では「自治体における災害対応」についてを演題に、長崎県危機管理課参事、北平辰実氏から、近年全国的に発生しております自然災害に対する自治体が抱える諸課題等、詳しく講話していただきました。



令和2年11月9日、11日、福岡県八女市議会、佐賀県唐津市議会を訪問し、調査を行いました。

八女市議会、唐津市議会の両市議会とも平成30年4月の地方自治法の一部改正により、議会選出監査委員の選任の義務付けが緩和されたことに伴い、議員のうちから監査委員を選任しないこととされています。

当日は、議員から監査委員を選任しないことによる議会としての課題やメリット、デメリットの説明を受けました。

雲仙市議会においても、今後、協議すべきであると感じました。そのほかに、長期欠席議員報酬減額条例、議会インターネット中継、音声自動文字化システムについても調査を実施しました。

両市議会の先進的な取り組みについて調査させていただき、今後の市議会運営について意義ある研修となりました。



八女市議会にて



唐津市議会にて

議会のうごき

愛野・小浜バイパス建設促進期成会他要望

雲仙市・島原市・南島原市で構成する愛野・小浜バイパス建設促進期成会等による国・県等への要望に期成会の役員である松尾議長が参加しました。

【要望箇所】

11月4日(水)県・県議会他

9日(月)九州地方整備局

13日(金)国土交通省他



11月14日 (土)

雲仙市金婚祝賀式

愛の夢未来センターで開催され、松尾議長ほか多くの市議会議員が出席しました。

当日は、金婚祝賀事業へ申し込みがあった51組のうち、21組のご夫婦が出席され、市長より代表の方へ祝賀状の贈呈が行われました。

これからもご夫婦仲良く、お元気でお暮らしてください。

12月13日 (日) 雲仙市表彰式

吾妻町ふるさと会館で開催され、松尾議長が出席し祝辞を述べました。当日は、多くの市議会議員も出席し、各分野において尽力された方々や各種スポーツ等の全国大会などにおいて活躍し、優秀な成績を収めた方々の功績を称えました。

受賞おめでとうございます。



12月15日 (火)

雲仙温泉感謝祭

雲仙温泉感謝祭が雲仙の旧八幡地獄で開催され、松尾議長ほか数名の議員が出席しました。この行事は、「温泉」と「水」と「自然の恵み」に対する感謝と敬愛の念を込め、一年の締めくくりの行事として毎年開催されております。

コロナ禍ではありますが、雲仙温泉の更なるご発展をご祈念申し上げます。

小学生の皆さんが

議場を見学!



吾妻町川床小学校2年生の皆さんが、校外学習の一環として市役所を訪れ、議場を見学されました。

真剣な眼差し



はい！議長



編集後記

新型コロナウイルス感染症が発生し、一年になりました。いまだ収束の目途がたたず、大変不自由な生活が続いています。人類はこれまでもいろいろなウイルスと戦い続けて現在に至っています。一人一人が感染予防対策を行って、毎日の生活を送りましょう。また、今年は「丑」年、牛は古くから疫病を払うという言い伝えがあるそうです。牛のようにコツコツと歩み、次の飛躍につなげる年になるよう、そして以前の平穏な生活を一日も早くとり戻せるよう願っております。(藤本淳次郎)



議会広報編集特別委員会

委員長 平野利和
副委員長 大山真一
委員 林田哲幸、佐藤義隆
矢崎勝己、藤本淳次郎

議会を傍聴してみませんか？

令和3年第1回雲仙市議会定例会の会期日程(案)は
2月25日(木)～3月23日(火)です

- 一般質問 3月1日(月)～3月4日(木)
- 議案質疑 3月8日(月)
- 委員会

文教厚生常任委員会 3月9日(火)・10日(水)
産業建設常任委員会 3月9日(火)・10日(水)・11日(木)
総務常任委員会 3月11日(木)・12日(金)

※一般質問の日程は、質問者数などにより変わることもあります。
※簡単な手続きで傍聴できますので、議場へ足をお運びください。



お知らせ

「議会だより」へのご意見ご感想がありましたら、議会広報編集特別委員会(議会事務局)までお寄せください。